

給食だより



令和7年 1月
上布田保育園 給食室



あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

お正月は楽しくすごしましたか？お正月料理は食べましたか？ お正月の行事やおせち料理を家庭で準備することが少なくなっているようですが、おせち料理は「家族の健康や豊作への祈願」「新年に縁起を担ぐ」などの思いや願ひが込められ、地方色も豊かに代々食べ継がれてきたものなので、保育園でも毎年1月の給食に取り入れるようにしています。

子どもも大人も1年間、無事すこやかにすごせますように・・・
1年間どうぞよろしくお願ひいたします。



12月6日（金）におもちつきを楽しみました！お天気に恵まれ、陽だまりのなか出勤前に参加してもらったさくら組のお父さん「もちレンジャー☆」さんや、お友達を応援しながら、楽しいひとときを過ごしました。
昔ながらの臼と杵を使ってかけ声をかけながら、熱々の蒸かしたもち米をみんなでつきあげる経験は、なかなかできなくなりました。貴重な経験を、もも組さんの赤ちゃん達から大人まで一緒に楽しむことができ、とても嬉しいです。様々なご協力をありがとうございました！



よく見ると・・・アカレンジャー、アオレンジャー
キレンジャーなのですよ◎



恒例のさくら組さんの「のしもちづくり」！
「やわらか〜い！」「こうたいでのばそう！」

ぶりの照り焼き

ぶりは成長に伴い名前が変わる「出世魚」。みんなの将来が少しでもよいものに・・・との願ひが込められています。

鶏の松風焼き

表面にけしの実、青のりをちりばめたひき肉料理ですが、裏は何もない。裏には何もないことから「隠し事なく正直な生き方ができるように」との意味が込められています。



～きちんとそろえてかたづけしてるんだ！～

フルーツきんとん

「金団」と書き、「金色の団子」や「金色の布団」という意味。金運上昇を願ったり、「勝負強い1年でありますように」と縁起を担いでいたそうです。

七草がゆ

1月7日の朝に、1年の無病息災を願って食べます。春先に芽を出す青々とした若菜には強い生命力があるといわれていたので、春を待ってその若菜を摘んでおかゆにして食べていたそうです。

鏡びらきのおしるこ

神様にお供えていた鏡もちを割り、おしるこやあらねなどにして食べます。お餅は包丁で切ることが悪いとされ、木づちなどでたたいて割ったそうです。保育園ではごはん団子をお餅に見立てます。



～食事のマナーの話をしました～

コアラ、バンビ、キリンググループに、食事の前の時間を使ってマナーの話をしました。椅子の座り方、食器の持ち方、正しい食器の並べ方、食器をピカピカにして片付けよう、食器や食具は揃えて返してね・・・という内容ですが！去年話したことを覚えている子が何人もいて、とっても嬉しかったです♡
保育園で食器を何枚洗っているかお腹の前には「グー何個分入れる」のかなど、聞いてみてくださいね。



親指を食器のふちにかけて、きちんと持っています！すてき！

